



“12”の会話で
「この人の女になりたい」
と思わせる方法

女ってこんな会話をする男が
大好きだったんです…

もう友達のままでは終わらせません。

今から、魅力的な女性に興味を持って
もらえる、対女性専用の会話コミュニケ
ーションをお伝えします。

はじめまして、黒羽根雄大と言います。

このレポートでは、魅力的な女性から「この人の女になりたい」「私の彼氏にしたい」と思わせる、対女性専用の会話コミュニケーションをお伝えしていきます。

ところで最初にお聞きしたいのですが、あなたは自分を口下手だと思いませんか？

話すのがすごく嫌いで、女性はおろか友達と喋る事もままならなくて、何か言葉を発する度に手に汗を握りしめてしまう程、会話に苦手意識を持っているでしょうか？

恐らく、そこまでコミュニケーションに苦痛を感じてる人は少ないんじゃないかと思えます。

大抵の人は、普通に話す分には問題無いし、むしろ友達や仕事仲間とお喋りするの大好きなのでは無いかと思えます。

ただ、いざ女性の気を引きたいと思っても、当たりさわりの無い会話しか思い浮かばなくて、良いお友達以上の関係に発展できないんじゃないかと思えます。

実は私も以前はそういう人間だったので、その気持ちはよくわかります。

特に会話自体が苦手だと思った事は無いし、嫌いなわけでもありませんでした。

友達は多い方だと思うし、仕事でも上司とうまくやっていく事はできます。

でも、女性から男として見てもらえませんでした。

ありきたりで、平凡な会話しか思いつかず、どうい話をしたら女性が興味を示してくれるのか、全くわかりませんでした。

合コンでは一生懸命話しかける努力はしていましたが、女性が楽しんでいる気配が全く無いし、逆に女性から積極的に話しかけられている友達を見て嫉妬ばかりしていました。

出会い系サイトを利用して女性と出会ってみても、毎回その場限りで終わってしまうんです。

メールや電話でデートへ誘うのですが、忙しいという理由で断られ、「彼氏候補」にすら挙げてもらえなかったと思います。

でも、今ではその立場を逆転させる事ができるようになりました。

手が届かなそうな高嶺の美人でも、プライドが高く洗練されたお嬢様でも、ピーピーうるさいギャルでも、**15分あれば夢中にさせられる自信があります。**

そして、1時間も話せば「彼氏」として意識させる事ができると思っています。

今日は、これから私が自分の状況を180度変える事ができるようになった、**「女性に男として見てもらうための会話パターン」**をご紹介します。

私が頻繁に使っているものの中でも速効性がある、比較的誰でも使いやすいであろうものを12個程ピックアップして纏めたので、じっくり見て下さい。

最初に断っておきたいと思いますが、女性を笑わせるような会話ではありません。

よく面白い話のできる男がモテると思っている人が多いのですが、それが全てだとは思わないで下さい。

確かにユニークである事は大切な要素なので、女性を笑わせる事ができるようになれば、人としてすごく興味を持ってもらえるかもしれません。

でもそれだけだと、男としては興味を持ってもらえないんです。

女性を惹きつける会話はもっと別のところにあります。

これからお話していく内容を見てもらえれば、その真相がわかってくると思います。

ここで紹介する会話をそのまま使ってもらう事もできますし、応用して自分なりにカスタマイズさせて使う事もできると思います。

あなたは魅力的な女性から興味深い男だと思われて、未来の彼氏として扱ってもらえるようになります。

例えば、周りに面白い友達がたくさんいたとしても敵じゃありません。

女性から心底欲しいと思われる男になって下さい。

それでは行きましょう。

バカにする

女性の興味を惹きつけるのに最も簡単なのは、女性をバカにしてあげる事です。

いい女は、男が自分の事をおだててくれて、気を使ってくれて、気持ち良くさせてくれるものだと思います。

自分の悪口なんか絶対に言われないと信じています。

バカにされる経験なんてほとんど無いんです。

でも、いつまでも女性の思い通りになっていると、一向に男として見てもらえません。

その他大勢のどこにでもいる普通の男と一緒にされてしまうんです。

だから、女性の予想を裏切る必要があるんです。

バカにして、「おまえの思い通りにならない」希少な男だとわからせるんです。

これは、私が友達の紹介で2対2の合コンを開く事になった時の会話なのですが、待ち合わせ場所に女性陣がやってきた時の会話です。

男性:「こんにちは」

女性:「こんにちは一」

男性:「何そのかばん、超でかいね？」

女性:「えー！いきなりですねー、そうですか？(笑)」

男性:「犬でも入ってんの？」

女性:「何言ってんですか、そんなわけないでしょ(笑)」

男性:「何か買い物でもしてきたの？」

女性:「はい、ちょっと部屋着を買ってきました」

男性:「へー、どこで買ったの？」

女性:「駅前のユニクロですよ、すごい安かったんです、かわいくないですか？」

男性:「別に中身見せてなんて言ってねーよ？興味ないって(笑)」

女性:「えー！初対面の人に失礼ですねー(笑)」

男性:「ウソウソ、見せてよ」

女性:「これこれ、かわいいでしょ？」

男性:「うん、やっぱ全然かわいくないわ、センスないんじゃない？」

女性:「あ、ひどーい！(笑)」

かばんや服など「美」を表現するファッションは、女性にとって魅力を伝える重要な材料なのですが、女性は男がそういった部分を褒め称えてくれるものだと思っています。

その予想を裏切って下さい。

「何そのかばん、超でかいね？」

「犬でも入ってんの？」

「別に中身見せてなんて言ってねーよ？興味ないって(笑)」

「うん、やっぱ全然かわいくないわ、センスないんじゃない？」

こんな風にバカにしてくる男は滅多にいませんから、興味津々になります。

思い通りにならない男に価値を置いて、「手に入れたい」と思うてしまうんです。

「黒羽根さん、そんな失礼な事言ったら怒ったり、引かれたりするんじゃないですか？」

と思われる方はいると思いますが、いつまでも女性に気を使って、優しい言葉をかけたり、無難な会話をしているだけでは、一向に性の対象として見てもらえません。

思いきってバカにして下さい。

そして、着目すべきは「女性の身に付けているもの」です。

勘違いして突っ走らないようにしてほしいのですが、生まれつきの容姿そのものをバカにするような発言は絶対にしないで下さい。

「おまえ、目小さいな」

「鼻低いなー」

「ペチャパイ」

わかると思いますが、変える事ができない生まれ持ったモノや、コンプレックスに感じている事を指摘して無礼発言をするととシャレになりません。

思いつきり引かれますし、下手すると泣いてしまいます。

だから、「身に付けているもの」にフォーカスしてバカにしてみてください。

女性から一目置いてもらえます。

焦らせる

ほとんどの男性は女性に対して平穩無難な会話ばかりしてしまいます。

だから、飽きられてしまうんです。

「なんかつまらない…」

こんな事を思われたまま終わってしまいます。

もっと女性の感情を揺さぶって下さい。

そのためには、女性を焦らせてあげるのが効果的です。

「ドキッ」をプレゼントするんです。

こんな会話です。

男性:「へー、それじゃ自分の店持つために頑張ってたね」

女性:「そうなの、大変なんだけど、頑張らないとね」

男性:「さすがだなー」

女性:「へへ」

男性:「でもご飯粒ついてるよ？」

女性:「え！やだー、どこどこ？」

男性:「ウソ」

女性:「何なのもー(笑)」

会話の最中に突然、「ご飯粒ついてるよ」と指摘する事で、女性は自分の失態に対して焦り出します。

「ヤバイ」「恥かしい」と思って感情が乱れます。

そして、自分の感情をコントロールされた事により、**その男の事が無視できなくなってしまうんです。**

「ご飯粒がついてる」はどんな会話をしていても使える鉄板ですので、いつでも出せる準備をしておいて下さい。

最後は「ウソ」で全部締めくくってしまえばいいので、何も怖くありません。

ムチャブリする

ムチャブリしてやると、そこには上下関係が出来あがります。

振る側が「上」、振られる側が「下」です。

物理的な行動は知らぬうちに精神にも影響します。

相手の要求に応えようとした時点で、振られた人は振った人に逆らえなくなって、何とか認め
てもらいたいと思うようになります。

これを利用します。

男性:「最近おもしろい事あった？」

女性:「えー、あるかなー」

男性:「うん、おもしろかった事」

女性:「ムチャブリしますねー」

男性:「そう？20個くらい話してみてよ？」

女性:「そんなないですよ(笑)」

男性:「じゃあ1つで許してあげる」

女性:「うーん、そうですねー」

20個と大げさに言ってから、1個に下げる事で、ちゃんと考えて話題を提供してくれます。

こうやって、自分のために一生懸命頭を使わせるが大事です。

このセリフは笑いも取れるので外す事はありません。

女性の上に立つ事で、主導権を握って下さい。

これができれば、あなたはその辺の男と一緒にされません。

混乱させる

質問に対して、当たり前的事を言うのではなく、混乱するような返答をしてやると、女性の興味を一気に引きつける事ができます。

女性はあなたの事をミステリアスな男だと感じ、もっと知りたいと思うようになるんです。

この会話を見て下さい。

女性:「仕事何してるんですか？」

男性:「アダルト商品の販売」

女性:「えー、何ですかそれ？」

男性:「えっ、詳しく聞きたいの？Hだね～」

女性:「そんなんじゃないですよ(笑)」

男性:「もっと大きくなったら教えてあげるね」

予想外の返答に相手を混乱させているのがわかると思います。

女性の質問にはダイレクトに応えない。

これが基本です。

気を付けて欲しいのは最後まで本当の事を言わないという事です。

途中で挫折してしまうと、普通の男になってしまうので、あくまでも貫きます。

カーブを投げ続ける事で謎めいた男を演じる事ができるんです。

この例のように問い詰めてきたところを茶化して煙に巻くと一層ミステリアスになれます。

真剣に取り合わない

質問に対して、イチイチまともに答える男が多いのですが、だから「つまらない男」だと思われるしまうんです。

誠実に何でもかんでも回答していると、女性の興味はそこで尽きます。

だから、こんな事を言ってみてください。

女性:「何て呼べばいいですか？」

男性:「おい、おまえでいいよ」

女性:「え！そんなの言えないよ(笑)」

男性:「じゃあ下の名前で呼んで」

女性:「ユウタさんでしたっけ？」

男性:「そうそう」

女性:「どういう字書くんですか？」

男性:「ひらがな」

これは合コンで私がよく使う会話です。

適度にあしらって、適度にからかってあげる事で、女性は喜び、興味深い男だと勘違いするようになります。

女性の質問には適当に返すと覚えて下さい。

悪者扱いする

女性を軽い悪者にしてあげると、自分をかまってくれた事に対して喜びます。

これは飲みの席での会話です。

男性:「食べ物だと何が一番好きなの？」

女性:「あー、お寿司だねー」

男性:「寿司かー、オレわさびダメなんだよね」

女性:「えー！本当に？あれがいいのー」

男性:「いや、まじーよ、っていうか今バカにしたらろ？」

女性:「バカにはしてないよー(笑)」

男性:「そんな事言って、本当はどうしようもねーな、このお子ちゃまって思ってるだろ？」

女性:「思っていない、思っていない(笑)」

男性:「この男、マジ死んでくれねーかなとか思ってるだろ？」

女性:「そんな事思うわけないでしょ(笑)」

男性:「酷いなー、あどけない顔して、考えてる事は黒いんだからなー」

女性:「アハハ(笑)」

自分の失敗談や自虐ネタを使う事で、無理矢理女性を悪者にできます。

基本は「バカにしたら？」から入ってみて下さい。

こんな事で女性は大喜びです。

乗っかってあげない

こちらから盛り上げるだけ盛り上げといて、最後にそこへ乗っかってあげないと、笑いも取りつつ、普通の男とは違う魅力を感じさせる事ができます。

こんな会話をして下さい。

男性:「焼肉とかは好き？」

女性:「大好きだよー」

男性:「六本木に、よろにくっていうすんげーうまい焼肉屋があるんだけど知ってる？」

女性:「えー、知らない」

男性:「焼肉なのに、焼かずに生で食えてさ」

女性:「すごいねー」

男性:「そうそう、3秒以上焼くと店主が怒るっていうね」

女性:「えー何で？(笑)」

男性:「肉の味をそのまま味わって事」

女性:「それはすごそうだねー」

男性:「行きたい？」

女性:「行きたい行きたい！」

男性:「行けば？」

女性:「えー、連れてってくれるんじゃないの(笑)」

「じゃあ一緒に行こうよ」というのが普通の男です。

だから、いつまでたっても他の男と差を付けられません。

乗っかってあげないんです。

思い通りに動いてくれない男の価値は上がり、魅力的で仕方なくなります。

発見してあげる

初対面ではなく、2回目以降に会う女性にはオートマチックに言って欲しい会話があります。
非常に簡単で即効性があるので、そのまま使ってみてください。

男性:「髪型変えた？」

女性:「うん、気付いた？」

男性:「おう」

女性:「へー、結構気が付くタイプなんだねー」

男性:「そうだよ、何でもお見通しだぞ」

女性:「とか言って、誰にでも言っていたりして」

男性:「おい、失礼だな、このやろー」

女性:「アハハ(笑)」

最初に言っておきますが、本当に髪型を変えたかどうかなんて見ていません。
適当に言ってるだけです。

「黒羽根さん、それじゃあ変わってなかったらどうするの？」

と心配されるかもしれませんが、どうとでもなります。

男性:「髪型変えた？」

女性:「え、変えてないよ！」

男性:「そっか、雰囲気変わった気がしたから」

女性:「あ、ほんと？」

女性は髪形に限らず、ファッションにはいつも気を使っているので、前回からの変化を気付いてもらえるだけで喜びます。

「この人は細かいところまで見てくれるんだな」

とあなたの事を意識し始めます。

髪型を変えたかどうかではなく、言えるか言えないかだけの話です。

予想外の褒め方をする

女性を褒めるのは難しい事では無いし、誰でもできると思います。

でも誰でもできる事をやっても、女性は感動してくれないし、むしろ自分の魅力に屈したレベルの低い男として見られる可能性があります。

だから、女性にとって予想外の表現で褒めてあげます。

男性:「〇〇って誰とでも仲良くなれるタイプだよな」

女性:「え、そうかな」

男性:「うん、空気読めるし、人の話も良く聞かし、

何かカシスオレンジみたいだよな」

女性:「カシス？」

男性:「そう、誰からも好かれて、嫌いな人いないじゃん」

女性:「え！嬉しいなー(笑)」

何と言ってもこの会話のポイントは、

「何かカシスオレンジみたいだね」

これが普通の人間に出て来ますか？という事です。

こういった誰も使わない表現をする事で、女性の感情は揺れ動き、ドキドキさせる事ができるんです。

他の男とは違います。

妙に具体的な数字を使う

ごく普通の会話であっても、その中で妙に具体的な数字が入って来ると、女性の興味をそそらせる事ができます。

女性:「連休は何してたの？」

男性:「あー、もう超忙しかった」

女性:「どうせ飲んでたんでしょ？」

男性:「そうそう、土曜は26杯も飲んじまったもん」

女性:「何その脈絡のない数字」

男性:「決まってるだろ、落合の背番号だよ」

女性:「何それ(笑)、野球好きなんだ？」

男性:「全然」

気を付けなければいけないのは、ボケようとして「100杯」とか言ってしまうと、単なる目立ちたがり屋のウザい人間で終わってしまいます。

「26杯」という妙に具体的な数字にする事で、女性は一瞬立ち止まり、そこに興味を持ってしまいます。

ここでは数字に対して女性が突っ込みを入れて来たので、それに乗っかり「落合」で返答しています。

もちろん咄嗟に思いついたものではなくて、予め仕込んでおきました。

数字に対して突っ込まれた時の対処も考えておけるとベストです。

真似をする

ミラーリングなんて有名な心理学がありますが、何でもかんでもオウム返しすればいいというものではありません。

言葉を繰り返しているだけだと、相手の心には響かないし、下手すると「コイツ、さっきから何真似してんの？」と煙たがられる可能性もあります。

ちゃんと脈絡を考えて下さい。

単に真似するだけで興味を引きつけられる程、女性は甘くありません。

そのためには、感情が入った言葉にフォーカスしてそれを真似すると覚えて下さい。

それができれば女性と本当の意味で共感する事ができます。

これは20歳の女性と合コンをした時の会話です。

女性:「次頼みます？」

男性:「そうだね、あれ、〇〇は年いくつだっけ？」

女性:「こないだ20歳になりましたよ」

男性:「そっかそっか、結構酒強いよね？」

女性:「もう大人ですから！」

男性:「言うね～」

女性:「そうですよ、飲みましょう、また同じ焼酎でいいですか？」

男性:「うん、お願い」

女性:「焼酎なんてよく飲めますよね？」

男性:「もう大人ですから！」

女性:「あー、真似した(笑)」

男性:「うん」

相手が強く主張している言葉や、ちょっとボケてきた言葉には大きな感情が入っているので、そこを察したらすぐに真似するという考えを持って下さい。

「もう大人ですから！」

という言葉に、この女性が一生懸命話を会話を盛り上げようとする心情が入っています。

こういう部分を真似る事で、本当のミラーリング効果があらわれます。

母性をくすぐる

バカにしたり、焦らせたり強気な会話を多様しておいて、その後に子供っぽいトークをすると、激しいギャップから母性を刺激されて、好感を持つようになります。

男性:「デザート何か頼む？」

女性:「あ、頼もっか！」

男性:「何がいい？」

女性:「あー、このパフェ食べたいなー」

男性:「いいじゃん、うまそうじゃん」

女性:「じゃあこれにしよう」

男性:「あ、イチゴ乗ってる、これちょーだい？」

女性:「えー、イチゴ好きなの？」

男性:「うん、チョコー好き」

女性:「どうしょっかなー？」

男性:「じゃあ、ジャンケンで買ったらちようだい？」

女性:「アハハ、いいよ(笑)」

食べ物を利用するのが一番簡単です。

「ニンジン嫌いだから食べてー」とかでもいいと思います。

気を付けて欲しいのは、母性をくすぐる事だけに集中しないで下さい。

余りに多様し過ぎると、弱々しくて頼りない男になってしまいます。

強くて男らしい一面が見えているからこそ使えるテクニックです。

ギャップで母性を刺激する事で、女性はあなたの事をかまってくれなくなって仕方なくなります。

お疲れ様でした。

いかがでしたか？

前半はかなりサティスティックなセリフが強かったので、使うのに躊躇する方がいるかもしれませんが、実際に言ってみればその効果を実感できると思います。

社内で好きな女性がいる場合でも、これから合コンに参加する場合でも、出会い系サイトで女の子と会う約束をしている方でも、誰にでも通用します。

今うまくいっていないあなたの恋愛事情を逆転させる事ができると思いますので、**とにかく勇気を出して実践してみてください。**

いい加減友達で終わるのを止めて、男になりましょう。

それでは、最後に少しだけご挨拶して終わりたいと思います。

人間の定義は「会話する生き物」と言われているのですが、それ程会話は人間の中で発達した伝達方法であり、音楽、テレビ、電話など、現代では何を表現するにしても言葉が大きな力を持っています。

女性が男性を識別する時も会話コミュニケーションを重宝します。

もしあなたが、女性の興味を引きつける会話コミュニケーションをとる事ができるようになれば、好きな女性を心から楽しませ、その他大勢から一歩抜けだし、友達の壁を越えて、男と女の関係へと進む事ができるようになります。

逆にあなたがいつまでたっても、ありきたりでごく平凡な、つまらない会話をし続けるならば、女性はあなたに関心が無くなり、他の男に取られるのをただ呆然と見守るだけになってしまいます。

あなたの会話があなたの恋愛を変え、そしてあなたの人生を変えます。

一緒に頑張りましょう！

最後までお読み頂きまして本当にありがとうございました。

黒羽根雄大